

平成31年3月17日(日)

多伎・朝山道路開通

～出雲市と県西部が、もっと身近にさらに便利に～

県内高速道路 ネットワーク

高速道路ネットワークの構築は、地域の安全・安心や生活の質の向上、人流・物流の改善による生産性の拡大など、経済に好循環をもたらす効果が見込まれています。

また、島根の豊かな地域資源を活かし、人口減少や高齢化に歯止めをかけ、地域間格差の縮小、将来にわたり活力ある社会を維持するため、山陰道の開通は必要不可欠なものです。

現在、市内では、出雲多伎インターチェンジから出雲インターチェンジまでの9キロ間を結ぶ、「湖陵・多伎道路」と「出雲・湖陵道路」の工事が進められています。



- ④ 小田地区 (大田方面→出雲方面)
- ③ 小田高架橋 (大田方面→出雲方面)
- ② 多岐地区 (出雲方面→大田方面)
- ① 出雲多伎I.C. (大田方面→出雲方面)



※①～④平成30年11月撮影

開通による効果

1. 主要都市間の移動時間の短縮
 2. 安全、安心の確保 (仙山峠の完全回避)
 3. 救急活動支援
 4. 観光振興の支援
 5. 安定した生産活動の支援
- さらなる地域経済の発展や、安全・安心な地域づくりに向けた第一歩につながります。
- 出雲多伎インターチェンジから大田朝山インターチェンジまでの9キロ間を結ぶ「多伎・朝山道路」が、平成31年3月17日(日)に開通します。この開通によって、期待される効果は、次のとおりです。

大田朝山IC 利用のご注意
 ラウンドアバウトの通行にはご注意ください!

大田朝山インターチェンジは、ラウンドアバウト(環状交差点)を導入しています。ラウンドアバウトの交差点を事前に確認し、安全運転を心がけてください。



建設企画課 ☎ 6049